



## 東日本大震災および長野県北部地震への 義援金に関する報告と御礼

**ご協力いただいた義援金が 8,214,663 円となりました。**

4月10日まで松代地区内の大勢の皆様にご協力をいただきました東日本大震災および長野県北部地震への義援金の取り組みにあたりまして、心から感謝申し上げます。4月21日に、日本赤十字社長野県支部において義援金の贈呈式が行われました。松代地区・若穂地区の代表者が参加し、松代地区からは春原芳夫住民自治協議会長が参加致しました。昭和40年から続いた松代群発地震も、終息宣言まで発生から5年間続きました。大地震、大津波、原発事故が続き、いまだ復興のめどがたない被災地では、長引く避難先での生活を余儀なくされています。被災地の皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、この義援金が少しでもお役に立ていただければと存じます。

最後になりましたが、各地区の区長様はじめ役員の皆様におかれましては、義援金袋の配布・回収と大変お世話になりました。また、赤十字奉仕団松代分団の皆様には街頭での活動に取り組んでいただきました。紙面を借りて感謝申し上げます。



## 長野電鉄屋代線ニュース

去る3月23日の長野市議会本会議最終日において、松代・若穂両住民自治協議会から提出致しました「長野電鉄屋代線の実証実験を求める請願」は一部の議員の理解を得ることができず、残念ながら継続審査となりました。その後、長野電鉄は3月25日に北陸信越運輸局に対し鉄道事業の一部「屋代線屋代駅 - 須坂駅間 24.4 km」を廃止する届けを提出致しました。長野電鉄活性化協議会は今後、長野電鉄屋代線の廃線に合わせた「バス代替」へ向けた作業を進めていきますが、松代・若穂両住民自治協議会は鉄路を活用した公共交通の道を探りながら粘り強く対処してまいります。これからも地域の皆様のお力添えをよろしくお願い致します。



### 松代地区歴史的建造物活用 事業基金についてのお知らせ

この度、松代地区歴史的建造物活用事業基金募金委員会を解散することになりました。なお、これまでの基金総額は2,315,135円で、この基金は、松代地区住民自治協議会が管理し、当初目的(歴史的建造物を保存し活用していく)に沿った活用をすることをお知らせ致します。

### ハイキング案内標識設置のお知らせ

松代イヤー・自然と郊外を楽しむグループトレッキング・ハイキング部会では、皆神山の東条側および豊栄側の歩道へ道路案内標識を設置しました。ハイキングができますのでご利用下さい。なお、標識の設置にあたりまして、東条・豊栄地区の皆様のご協力をいただきました。関係者の皆様に感謝申し上げます。

### ～編集後記～

新年度が始まり1カ月が過ぎました。遅くなりましたが、各地区、各種団体の新役員の皆様、どうぞよろしくお願い致します。また、昨年度で任期が終了した役員の皆様、大変お疲れ様でした。



事務局から

平成23年4月28日開催「住民自治協議会定期総会」についての内容(平成22年度決算報告、平成23年度予算)につきましては次号協議会だよりにてお知らせする予定です。

